

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-290582

(P2005-290582A)

(43) 公開日 平成17年10月20日(2005.10.20)

(51) Int. Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
D06M 13/517	D06M 13/517	4F056
A41D 31/00	A41D 31/00	4H020
C09K 3/00	A41D 31/00 501B	4L033
C09K 3/18	A41D 31/00 502Q	
D06M 15/643	C09K 3/00 112D	

審査請求 未請求 請求項の数 16 O L (全 22 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2004-103919 (P2004-103919)	(71) 出願人	503002662
(22) 出願日	平成16年3月31日 (2004. 3. 31)		小川 一文
			徳島県板野郡土成町土成字寒方50-3
		(72) 発明者	小川 一文
			徳島県板野郡土成町土成字寒方50-3
		Fターム(参考)	4F056 AA02 CC12 DD04 DD44 FF16 FF19 GG02 GG03 4H020 BA36 4L033 AC03 AC04 AC15 BA97

(54) 【発明の名称】 撥水撥油防汚性アパレル製品とその製造方法

(57) 【要約】

【課題】 撥水防汚処理しても下地製品の色合いや弾力性、風合いを損なうことがなく、たとえ汚れたとしても、クリーニングが容易な撥水防汚性アパレル製品を提供すること。

【解決手段】 アパレル製品表面に少なくともフッ化炭素基と炭化水素基とシリル基を主成分とする物質1とシロキサン基を主成分とする物質2を含む複合膜、具体的にはフッ化炭素基と炭化水素基とクロロシリル基を主成分とするクロロシラン化合物とクロロシリル基を主成分とするクロロシラン化合物、またはフッ化炭素基と炭化水素基とアルコキシシリル基を主成分とするアルコキシシラン化合物とアルコキシシリル基を主成分とするアルコキシシラン化合物を反応させて形成された数百～数十ナノメートルレベルの膜厚の化学吸着膜を形成する。さらに好ましくは、少なくともシロキサン結合を含む数ナノメートルレベルの膜厚の単分子膜を形成する。

【選択図】 図1

